



## 平成28年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成28年5月11日

上場取引所 東

上場会社名 東洋ドライループ株式会社  
コード番号 4976 URL <http://www.drilube.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 城戸 幸一

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	3,457	4.4	165	25.7	132	71.8	86	70.3
27年6月期第3四半期	3,614	9.2	223	33.7	468	34.1	290	51.4

(注) 包括利益 28年6月期第3四半期 32百万円 (90.3%) 27年6月期第3四半期 332百万円 (9.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年6月期第3四半期	65.27	
27年6月期第3四半期	219.73	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年6月期第3四半期	7,898	6,124	77.5	4,620.84
27年6月期	8,164	6,135	75.1	4,632.08

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 6,118百万円 27年6月期 6,133百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年6月期		15.00		17.00	32.00
28年6月期		15.00			
28年6月期(予想)				17.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,630	4.3	180	32.6	218	60.3	154	53.8	116.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期3Q	1,355,000 株	27年6月期	1,355,000 株
28年6月期3Q	30,966 株	27年6月期	30,939 株
28年6月期3Q	1,324,042 株	27年6月期3Q	1,324,061 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年7月1日～平成28年3月31日)における世界経済は、景気回復を続けていた米国で、年明けとともに個人消費鈍化や為替変動、新興国経済減速による輸出減などにより回復の勢いがやや弱まり、ユーロ圏においても持ち直し基調がより緩やかになりました。またアジア経済は、中国の過剰生産能力や過剰債務の調整圧力が経済成長を下押し、他の新興国・資源国においても景気減速傾向が続いております。

一方で、日本経済は個人消費活動の良化など景気回復基調にありましたが、期央より海外経済の減速や為替相場、製造業界の長引く在庫調整、そして金融市場の混乱などにより、踊り場での足踏み状態に陥りました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、国内の一部取引先で想定以上に生産調整が長引き、海外(アジア)においても景況悪化等により取引先の生産が弱含み、受託加工品の量産先送り傾向が見られました。主要販売先である自動車機器業界では、グローバル生産・販売の伸長があり国内減少を一部補いました。当社グループの受託加工生産活動は一進一退の業況が続きましたが、直近では受注回復の兆しのもと、生産復調を窺う局面となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績につきましては、売上高は3,457百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益は165百万円(前年同期比25.7%減)、経常利益は132百万円(前年同期比71.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は86百万円(前年同期比70.3%減)となりました。経常利益及び純利益につきましては、持分法投資利益(89百万円)は良化しましたが、主に為替換算差損(120百万円)等により減益が増幅されたものです。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の営業概況は次のとおりです。

#### <ドライルーブ事業>

当社グループのドライルーブ・コーティング加工の売上高は、自動車機器向けが前年同期比5.5%の減収、光学機器向けが同13.3%の増収、電子部品関連は同2.3%の増収となりました。この結果ドライルーブ事業の売上高は3,438百万円(前年同期比4.6%減)となりました。

#### <その他事業>

その他事業のナノカーボン製品の営業概況は、個人消費者向けのOEM製品受託が増収に転じましたが他は横ばいで、売上高は18百万円(前年同期比60.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ265百万円減少し、7,898百万円(前期末比3.3%減)となりました。これは主に、無形固定資産43百万円の増加がありましたが、有形固定資産純額145百万円の減少、受取手形及び売掛金57百万円の減少、現金及び預金44百万円の減少、投資有価証券26百万円の減少等によるものです。

#### ② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ255百万円減少し、1,773百万円(前期末比12.6%減)となりました。これは主に、未払法人税等95百万円の減少、長期借入金62百万円(1年内返済予定の長期借入金を含む)の減少、繰延税金負債51百万円の減少、支払手形及び買掛金24百万円の減少等によるものです。

#### ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ10百万円減少し、6,124百万円(前期末比0.2%減)となりました。これは主に、利益剰余金44百万円の増加がありましたが、為替換算調整勘定34百万円の減少、その他有価証券評価差額金18百万円の減少等によるものです。

これらの結果、当連結会計年度末の自己資本比率は77.5%(前連結会計年度末は75.1%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第4四半期会計期間以降並びに通期の業績につきましては、世界経済減速の影響や国内における生産調整解消と受注回復・拡大の目途が読みづらく、楽観できない不透明な業況を予測しておりますが、本年2月1日に開示いたしました平成28年6月期連結業績予想修正値に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益の影響額は軽微であります。また、第3四半期連結会計期間末の資本剰余金が6,196千円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,828,407	2,784,079
受取手形及び売掛金	868,500	811,425
商品及び製品	66,341	61,411
仕掛品	42,192	40,190
原材料及び貯蔵品	82,132	68,178
繰延税金資産	15,109	17,324
その他	48,825	36,139
貸倒引当金	△1,143	△288
流動資産合計	3,950,364	3,818,460
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,133,926	2,105,214
減価償却累計額	△1,121,267	△1,165,168
建物及び構築物(純額)	1,012,658	940,045
機械装置及び運搬具	1,876,054	1,910,202
減価償却累計額	△1,348,846	△1,417,696
機械装置及び運搬具(純額)	527,208	492,506
工具、器具及び備品	201,939	199,394
減価償却累計額	△148,987	△160,738
工具、器具及び備品(純額)	52,951	38,655
土地	1,313,460	1,298,004
建設仮勘定	8,872	294
有形固定資産合計	2,915,151	2,769,507
無形固定資産	10,481	54,009
投資その他の資産		
投資有価証券	58,317	31,440
関係会社出資金	1,038,913	1,049,219
その他	190,924	175,771
投資その他の資産合計	1,288,155	1,256,430
固定資産合計	4,213,788	4,079,947
資産合計	8,164,153	7,898,407

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	380,101	355,577
短期借入金	88,462	83,758
1年内返済予定の長期借入金	583,200	371,100
未払法人税等	120,154	24,821
賞与引当金	17,995	41,157
その他	151,919	112,698
流動負債合計	1,341,833	989,113
固定負債		
長期借入金	360,300	510,000
退職給付に係る負債	140,307	140,465
長期未払金	131,861	130,156
繰延税金負債	54,849	3,809
固定負債合計	687,319	784,431
負債合計	2,029,152	1,773,544
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	460,956	454,760
利益剰余金	4,906,650	4,950,707
自己株式	△11,523	△11,564
株主資本合計	5,732,039	5,769,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,232	10,143
為替換算調整勘定	372,884	338,152
その他の包括利益累計額合計	401,117	348,296
非支配株主持分	1,844	6,707
純資産合計	6,135,001	6,124,862
負債純資産合計	8,164,153	7,898,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	3,614,525	3,457,042
売上原価	2,740,665	2,649,830
売上総利益	873,859	807,211
販売費及び一般管理費	650,491	641,219
営業利益	223,367	165,991
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,654	793
為替差益	177,058	—
持分法による投資利益	66,087	89,920
その他	7,549	4,558
営業外収益合計	253,350	95,272
営業外費用		
支払利息	7,842	8,920
為替差損	—	120,036
その他	15	215
営業外費用合計	7,858	129,173
経常利益	468,859	132,091
特別利益		
固定資産売却益	—	629
国庫補助金	9,432	—
特別利益合計	9,432	629
特別損失		
固定資産除却損	59	140
特別損失合計	59	140
税金等調整前四半期純利益	478,233	132,580
法人税、住民税及び事業税	178,829	91,310
法人税等調整額	10,284	△44,287
法人税等合計	189,113	47,022
四半期純利益	289,119	85,557
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,821	△868
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,941	86,426

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)
四半期純利益	289,119	85,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,246	△18,088
為替換算調整勘定	9,005	△15,612
持分法適用会社に対する持分相当額	18,745	△19,583
その他の包括利益合計	42,996	△53,285
四半期包括利益	332,116	32,271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	333,761	33,605
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,645	△1,333

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。